

NaViset Administrator 2 使用事例

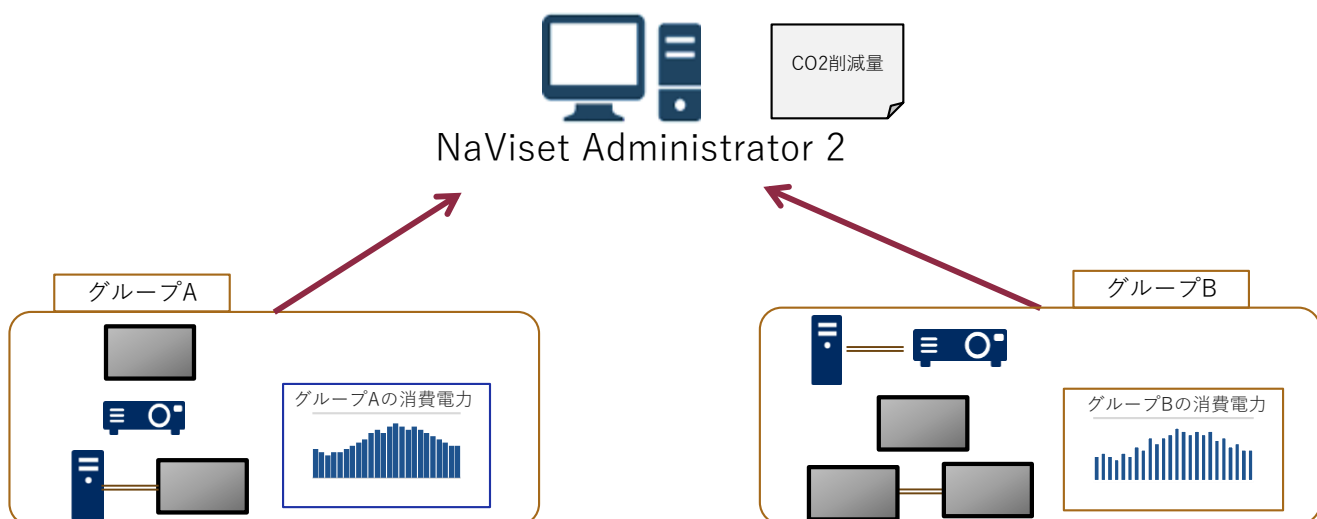
**省電力機能によるCO2削減量を
エクセルファイルに出力する**

概要

NaViset Administrator 2で管理している機器のエコ運用によるCO2削減効果をエクセルの一覧表にして出力することができます。

本機能に対応している製品

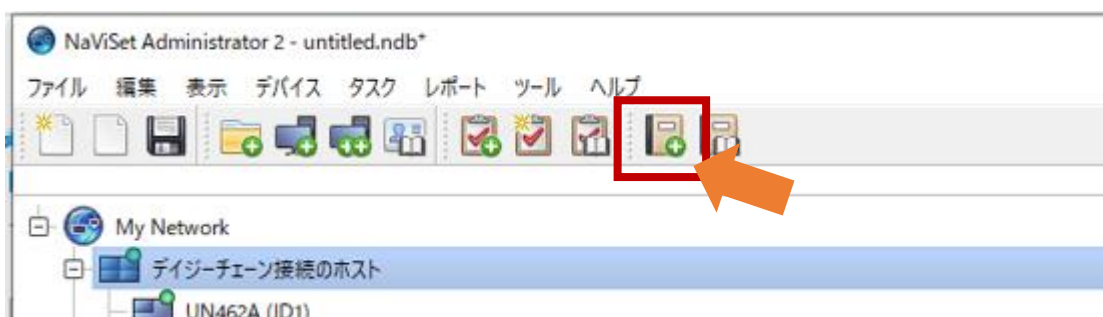
- 当社製パブリックディスプレイ
- 当社製プロジェクター
- 当社製デスクトップディスプレイ



I. 設定方法

1. 基本情報の入力

(1) ツールバーの「新しいレポート」ボタンをクリックします。



- (2) レポートの内容がわかるように「名前」と「説明」を入力します。
- (3) 「レポートの種類」で「リアルタイムレポート」を選択します。
- (4) 「デバイス情報が次の期間以前のケースのみクエリを実行」のチェックボックスにチェックが入っていないことを確認します。

新しいレポート - CO2削減効果

設定 デバイス クエリアイテム 出力 通知 スケジュール サマリ

レポート名と説明

名前: CO2削減効果

説明: エコ運用によるCO2削減効果の見える化

レポートの種類

データベースレポート
ローカルデータベース内のデバイス情報からレポートを作成します。

リアルタイムレポート
現在の情報を取得する際にリアルタイムクエリを実行します。

リアルタイムレポートオプション

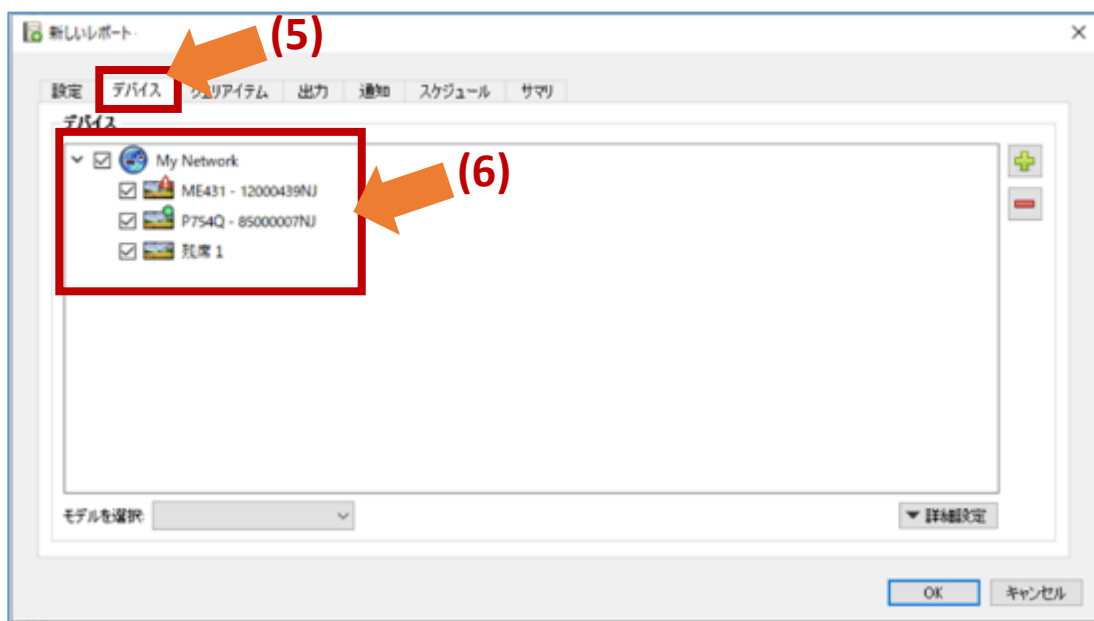
デバイス情報が次の期間以前のケースのみクエリを実行

OK キャンセル


2. 対象機器の選択

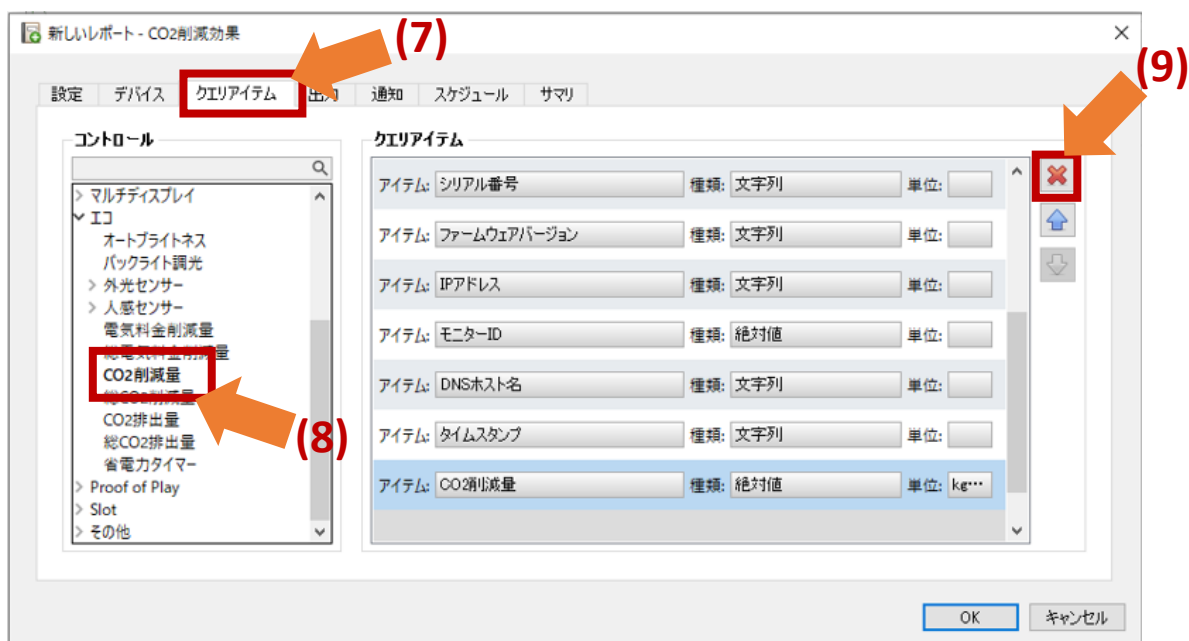
(5) 「デバイス」タブをクリックします。

(6)対象となる機器を選択します。



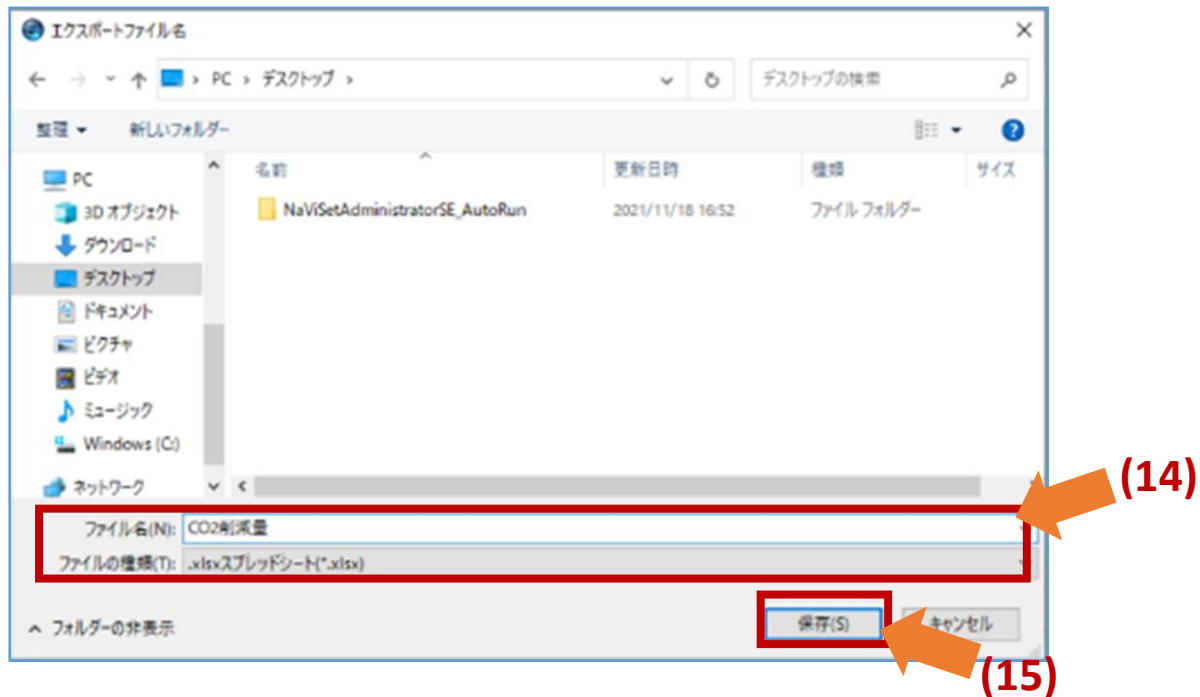
3. 抽出項目の選択

- (7) 「クエリアイテム」タブをクリックします。
- (8) 「コントロール」 - 「エコ」で、「CO2削減量」をダブルクリックします。
- (9) 「クエリアイテム」欄に表示された項目が抽出される項目になります。抽出不要な項目がある場合には、項目を選択し、削除ボタンで削除してください。



(14) 保存先を選択し、「ファイル名」を設定し、「ファイルの種類」に「.xlsxスプレッドシート(*.xlsx)」を選択します。

(15) 「保存」をクリックします。

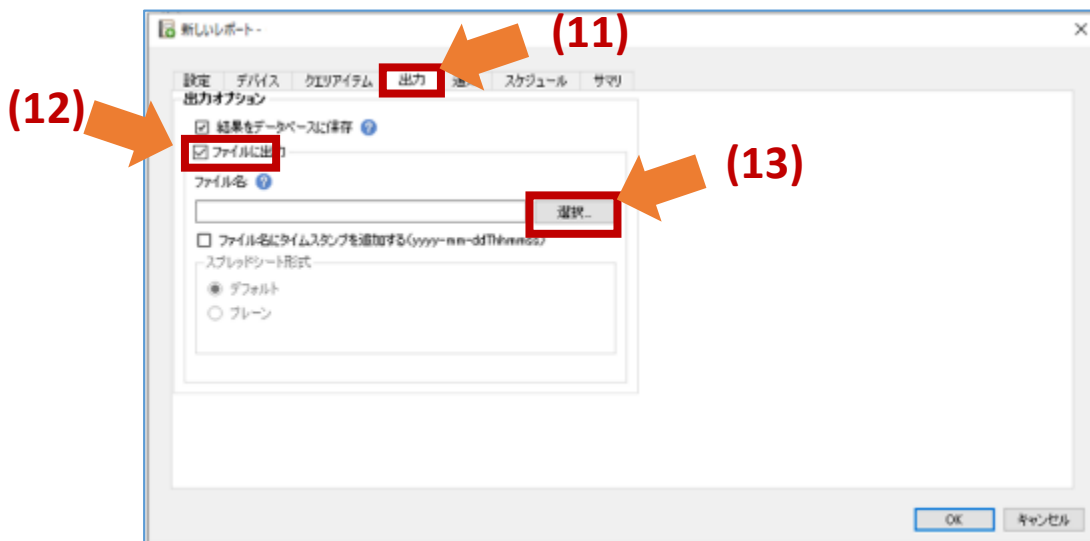


4. 出力ファイルの設定

(11) 「出力」タブをクリックします。

(12) 「ファイルに出力」のチェックボックスにチェックを入れます。

(13) 「選択...」をクリックします。



- (16) 「ファイル名にタイムスタンプを追加する」のチェックボックスにチェックを入れます。



5. 内容の確認

(17) 「サマリ」タブをクリックします。

(18) 設定内容を確認し、「OK」をクリックします。



II. 利用方法

- (1) メニューバーの「表示」から「レポートマネージャ」を立ち上げます。
- (2) ▶「実行」ボタンをクリックします。



- (3) 完了すると、エクセルのスパレッドシートが出力されます。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following data:

デバイスタイプ	位置	ノード名	デバイス名
プロジェクター	Marketing	PA550W - Main Conference Room 1420	PA550W - Main Conferenc
LAMINIに接続されているプリンタ	Sales	XB11UHD - Sales Reception	XB11UHD - Sales Reception
コンピュータ	Engineering/Research	DEV 002	DEV 002
デスクトップディスプレイ	Engineering/Research	DEV 002	PA302W
医用ディスプレイ	Engineering/Research	DEV 002	MD301C4

必要に応じ、CO2削減量を集計するなど
エクセルファイルを編集してご使用ください。